

2022年第38週(9月19日~9月25日)

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

感染症発生動向調査

名古屋市感染症発生動向調査情報

名古屋市感染症情報センター(名古屋市衛生研究所疫学情報部)

2022年(令和4年)9月28日作成

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-0-0-0-0-0-0.html>

◆新型コロナウイルス感染症の発生状況

- 令和4年9月27日現在までに、名古屋市内では457,207人の新型コロナウイルス陽性者(再陽性患者件数を含む)が確認され、市内における新型コロナウイルスに関連した死亡者は1,067人となっています。2022年第38週の一週間当たりの新規陽性者数は7,249人で前週の10,936人との比較では0.66倍(第38週/第37週)となりました。

◆新型コロナウイルス感染症に関する相談等

新型コロナウイルス感染症に関する相談や発生状況、ワクチン接種等の詳細な情報については下記のリンク等をご覧ください。

- 「コロナかも」発熱等で相談・受診したいときは(名古屋市)
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000133973.html>
発熱等の症状がある場合には、まずは、かかりつけ医等の地域の医療機関に電話等でご相談ください。事前に相談なく、直接受診することは避けてください。かかりつけ医をもたないなど、相談先に迷う場合は、「受診・相談センター」にご相談ください。
- 新型コロナに感染した場合(検査結果で陽性となった場合)(名古屋市)
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000149605.html>
感染症法施行規則の改正により、令和4年9月26日以降に医療機関を受診されて新型コロナウイルス感染症と診断された方は、医師から保健センターへの発生届の「届出対象」もしくは「届出対象外」に分かれました。
- 名古屋市陽性者登録センター(名古屋市)
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000155366.html>
症状が無症状もしくは軽症の方について迅速な陽性判定ができるよう「名古屋市陽性者登録センター」が設置されています。
- 新型コロナ患者(発生届の届出対象外の方もしくは陽性者登録センターで陽性者登録した方)へのご案内(名古屋市)
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000156550.html>
発生届の「届出対象外」および「名古屋市陽性者登録センターへ陽性者登録した」方向けのページです。

- 新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
- 新型コロナウイルス感染症について（名古屋市）
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000124556.html>
- 市内の新型コロナウイルス発生状況（名古屋市）
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000126920.html>
- 愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト（愛知県）
<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>
- 新型コロナウイルスワクチンに関する情報（名古屋市）
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000138548.html>
- 新型コロナウイルスワクチンの接種について（名古屋市）
<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000136137.html>

〔BA.5 対策強化宣言〕

- 愛知県から「BA.5 対策強化宣言」が9月30日まで出されています。最新の情報については下記のリンクをご覧ください。
 - 基本的対処方針に基づく対応（内閣官房）
<https://corona.go.jp/emergency/>
 - 県民・事業者の皆様へのメッセージ（愛知県）
<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

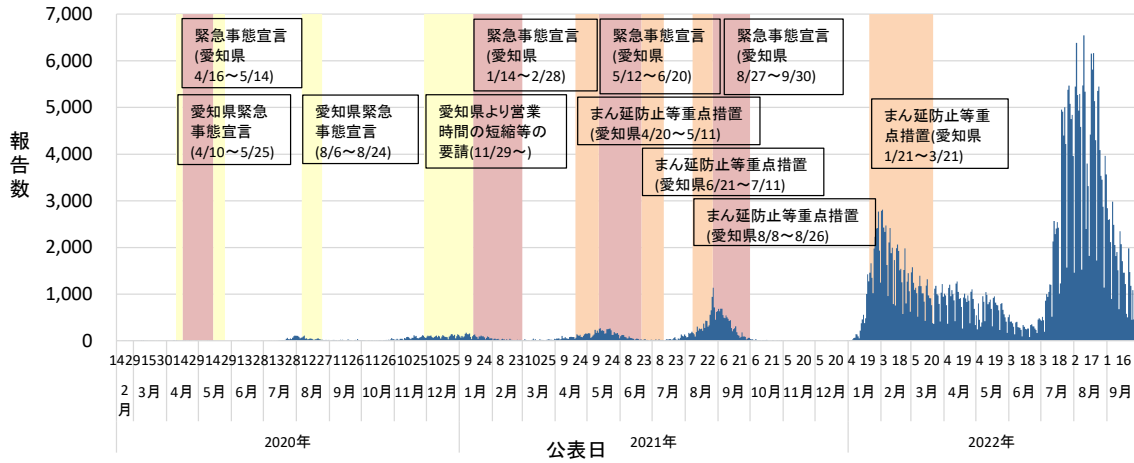
	県民	事業者
1 外出の注意点	混雑した場所や感染リスクが高い場所を避けて	
2 車をまったく移動の注意点	基本的な感染防止対策を徹底	
3 高齢者等への感染拡大の防止	高齢者・基礎疾患のある方に配慮	
4 基本的な感染防止対策の徹底	感染しない、感染させない	
5 飲食店等に対する協力要請	入場者の感染防止のための整理・誘導 手指の消毒設備の設置 入場者に対するマスク着用等の周知 等	
6 業種別ガイドラインの遵守等	全ての施設で感染防止対策を自己点検	
7 生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続	十分な感染防止対策を講じつつ、業務を継続	
8 テレワークの推進等	テレワークやローテーション勤務の推進	

	事業者	その他	県
9 職場クラスターを防ぐ感染防止対策	休憩室等での注意周知		
10 事業継続計画(BCP)の点検・策定	事業継続計画(BCP)を点検し、未策定の場合は早急に策定		
11 イベントの開催制限等	感染防止安全計画策定イベント 収容定員まで その他のイベント 5,000人又は収容定員50%のいずれか大きい方		
12 行事等での対策	人と人の距離の確保、大声での会話自粛		
13 学校等での対応	感染リスクが高い学習活動の実施は慎重に再開を検討、部活動は感染防止対策を徹底		
14 保育所、認定こども園、幼稚園等での対応	感染リスクが高い活動は回避 ① 換気設備 ② マスク着用は求めない ③ 2歳以上児 マスク着用は一律には求めない		
15 高齢者施設等での対応	「介護現場における感染対策の手引き」に基づく対応を徹底		
16 医療機関等の負担軽減に向けた対応	救急外来・救急車の利用は真に必要な場合のみ		
県	〇ワクチン接種の機会の提供	〇あいスタ認証店の普及	

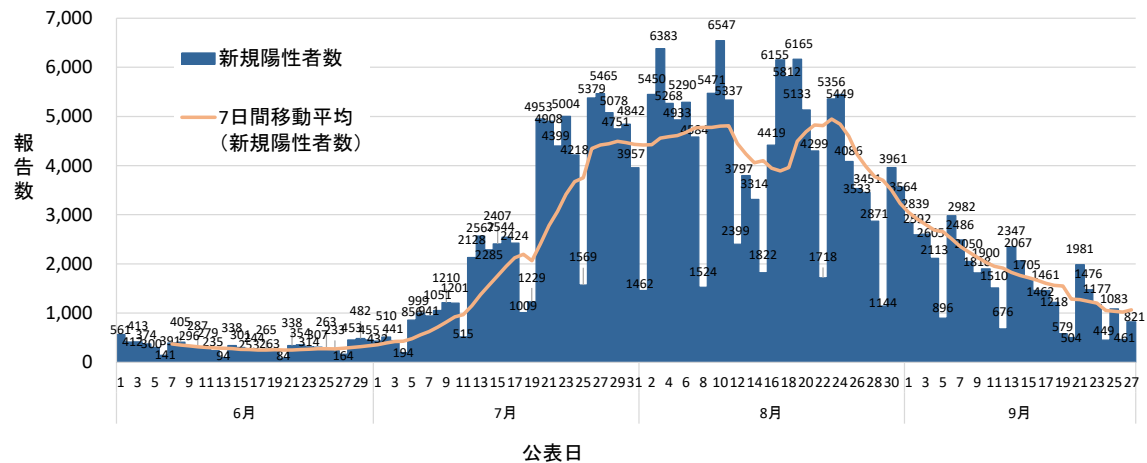
（出典：愛知県「BA.5 対策強化宣言」より）

〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数①（令和4年9月27日現在）〕

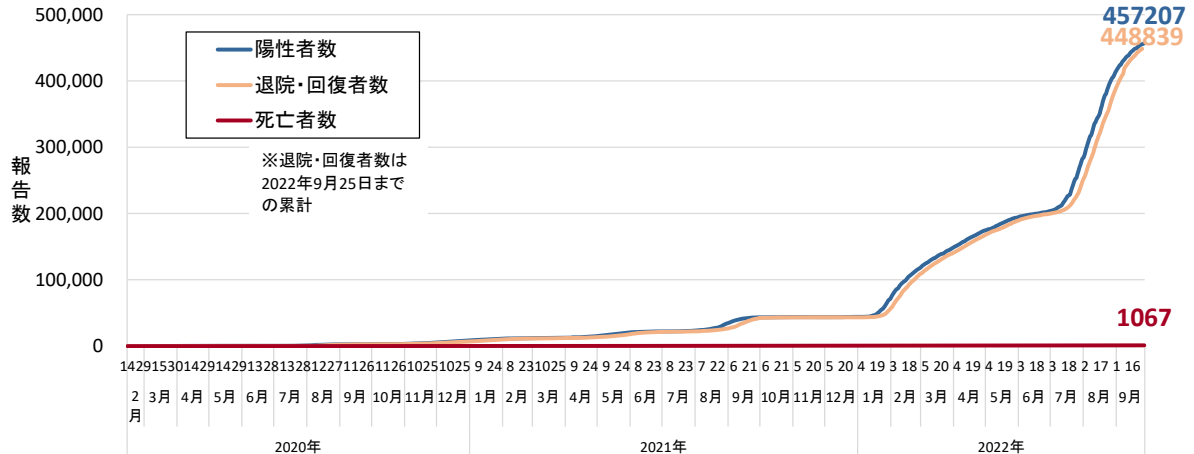
新型コロナウイルス陽性者数の推移(名古屋市:2020/2/14~2022/9/27 457,207人)



最近の新型コロナウイルス陽性者数(名古屋市:2022/6/1~2022/9/27)



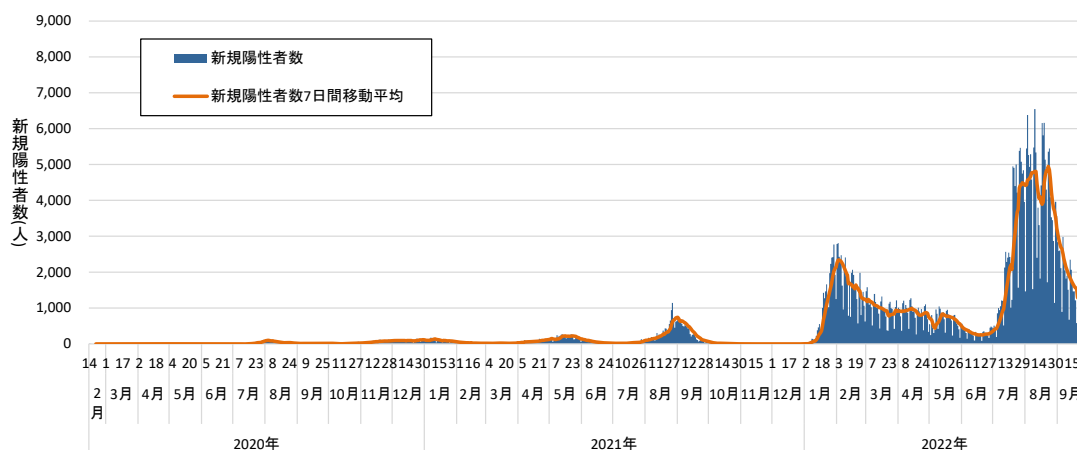
陽性者数、退院・回復者数、死亡者数の累計(名古屋市:2022年9月27日現在)



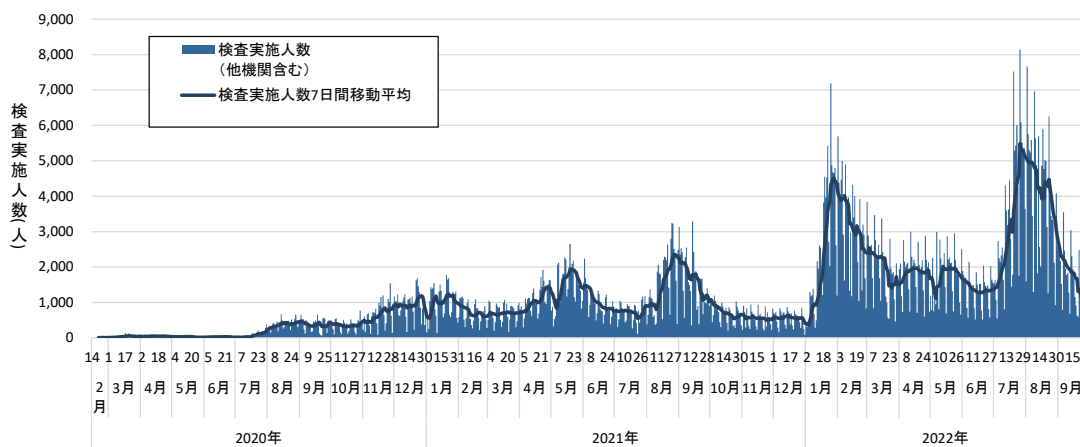
〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数②（令和4年9月27日現在）〕

掲載データは、本市公式ウェブサイト「市内の新型コロナウイルス発生状況」の「日別の陽性患者及び検査実施件数データ（2022年9月27日現在）」を使用しています。掲載している数値については速報値であり、後日修正されることがあります。

新規陽性者数(名古屋市)



検査実施人数(名古屋市)



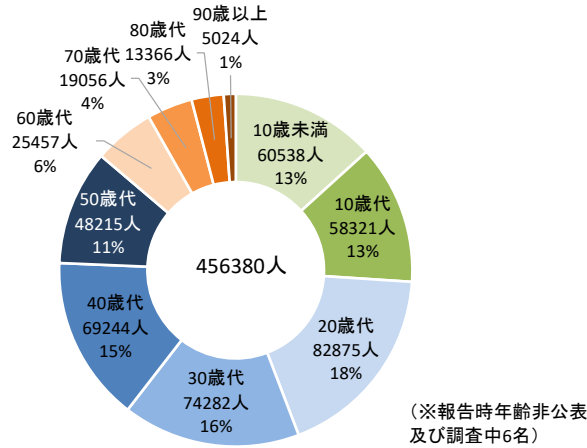
2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
新規陽性者数(人)	—	24	98	149	6	12	770	1459	439	462	1899	3035	8353
検査実施人数(人)	—	120	1149	1320	835	751	2804	12000	11444	11558	19960	29248	91189
陽性率	—	20.00%	8.53%	11.29%	0.72%	1.60%	27.46%	12.16%	3.84%	4.00%	9.51%	10.38%	9.16%
2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
新規陽性者数(人)	2911	716	629	2449	5533	1498	1253	10880	9150	410	60	63	35552
検査実施人数(人)	31231	19683	21879	33303	45930	30451	23274	49325	47253	21759	16483	16921	357492
陽性率	9.32%	3.64%	2.87%	7.35%	12.05%	4.92%	5.38%	22.06%	19.36%	1.88%	0.36%	0.37%	9.94%
2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月					合計
新規陽性者数(人)	27268	46642	30583	26088	20001	9299	79466	130697					370044
検査実施人数(人)	77292	88351	61773	55731	54174	41404	108772	125658					613155
陽性率	35.28%	52.79%	49.51%	46.81%	36.92%	22.46%							

〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数③（令和4年9月27日現在）〕

本市記者発表資料より集計。年齢非公表、調査中及び死亡の患者を除く。患者の重症度は公表時時点。

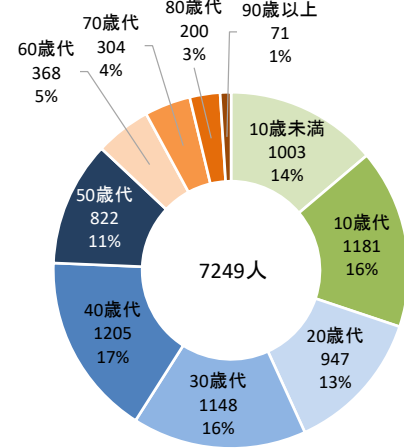
累計

年齢階級別感染者数の割合 (2020/2/14～2022/9/26)

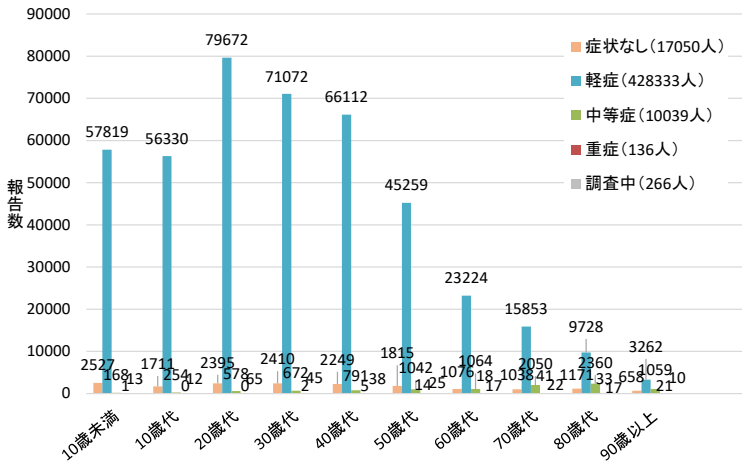


2022年第38週

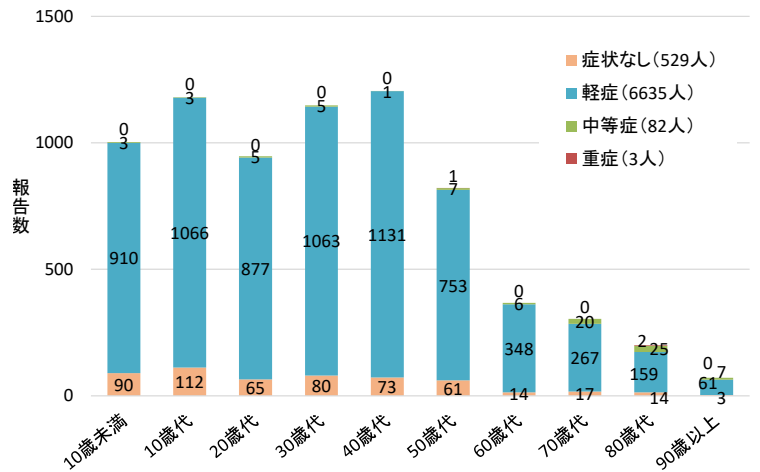
年齢階級別感染者数の割合 (2022年第38週: 9/19～9/25)



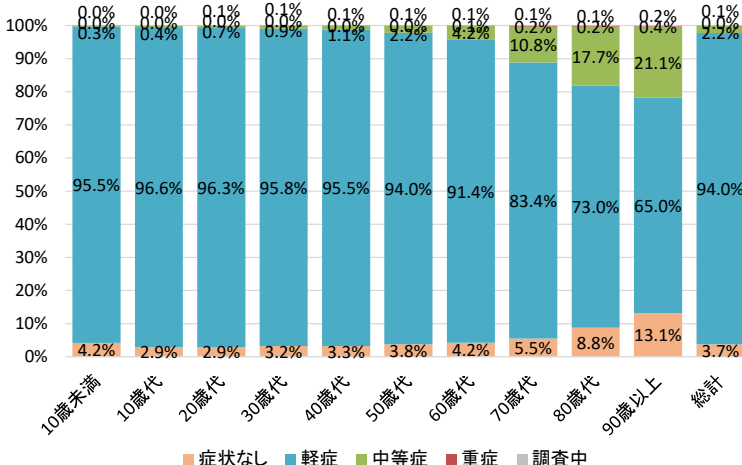
重症度・年齢階級別感染者数 (2020/7/24～2022/9/26)



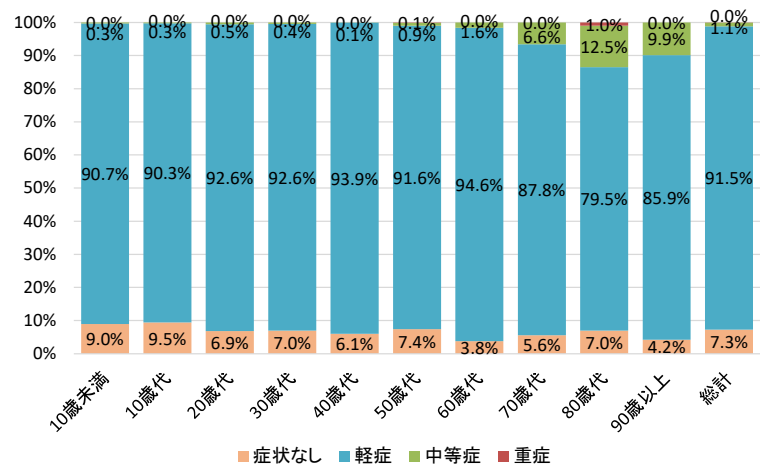
重症度・年齢階級別感染者数 (2022年第38週: 9/19～9/25)



重症度・年齢階級別の割合 (2020/7/24～2022/9/26公表分)



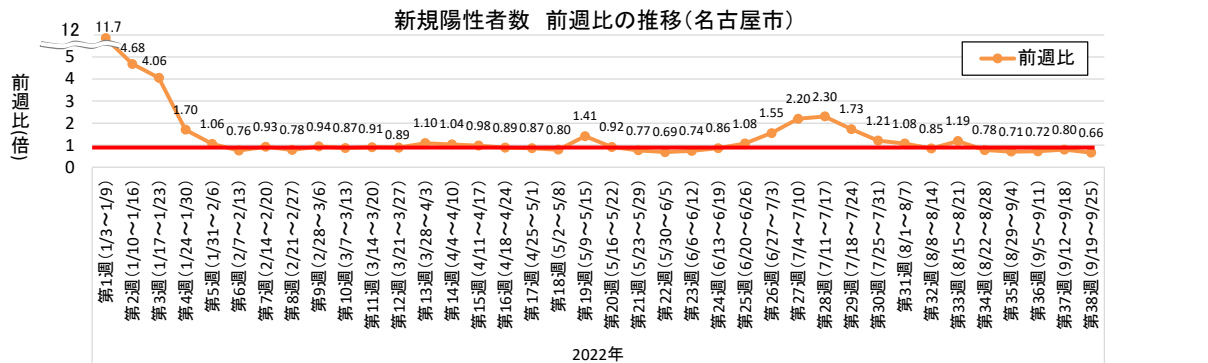
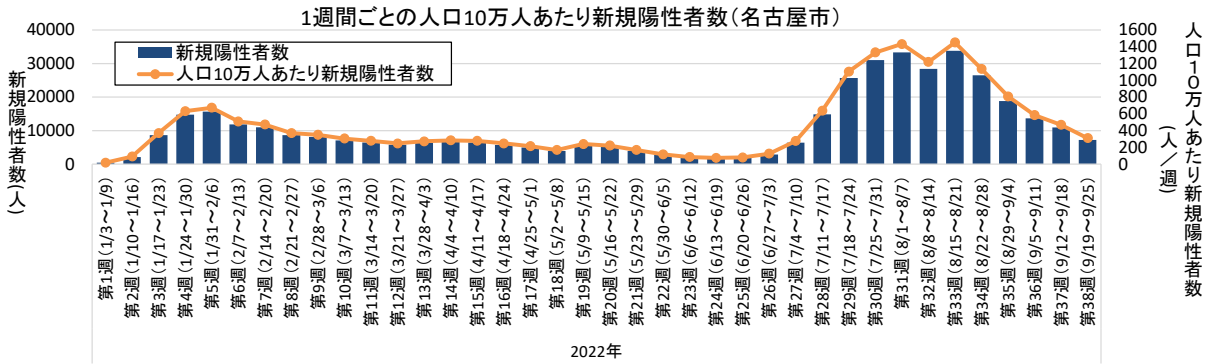
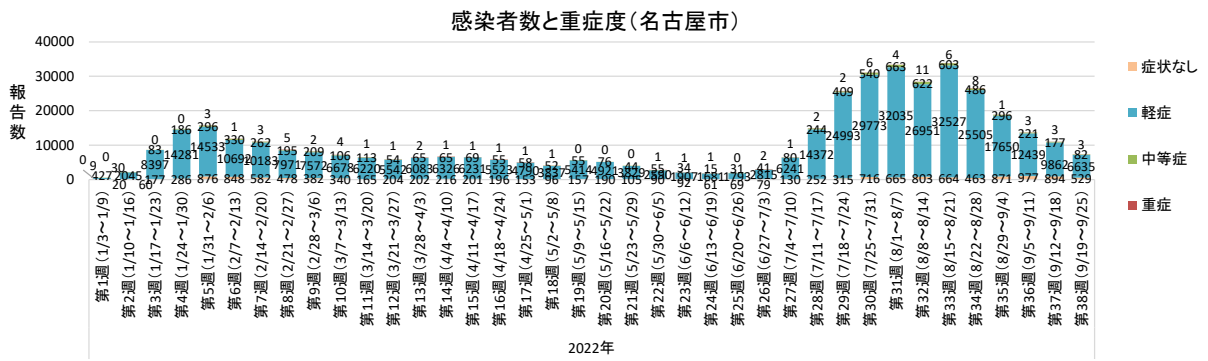
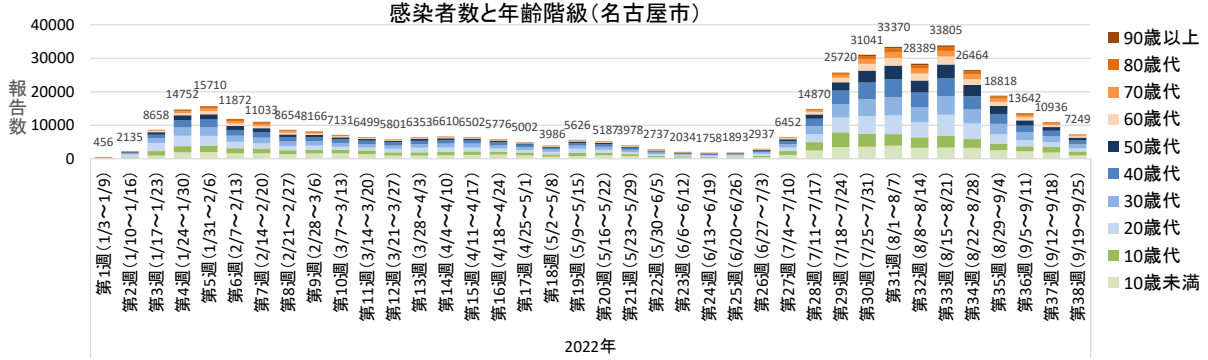
重症度・年齢階級別の割合 (2022年第38週: 9/19～9/25公表分)

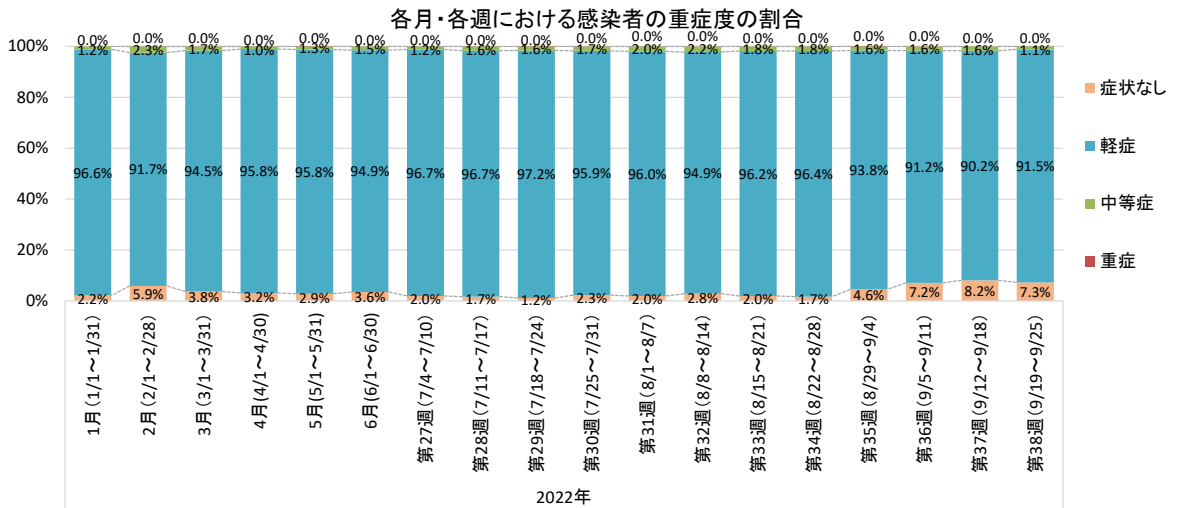
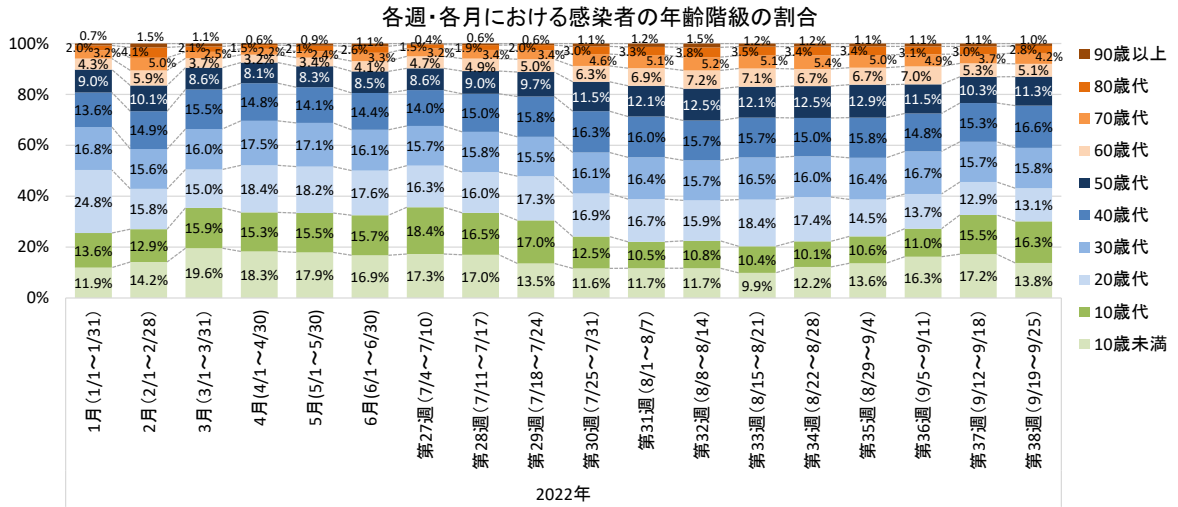


〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数④（令和4年9月27日現在）〕

推定感染経路は本市記者発表資料等を参考に当所にて推定したものと。報告数は公表日の患者数を集計。

年齢非公表、調査中及び死亡の患者を除く。なお、その後の訂正などにより変更される場合があります。





各週・各月の年齢階級別、重症度別報告数

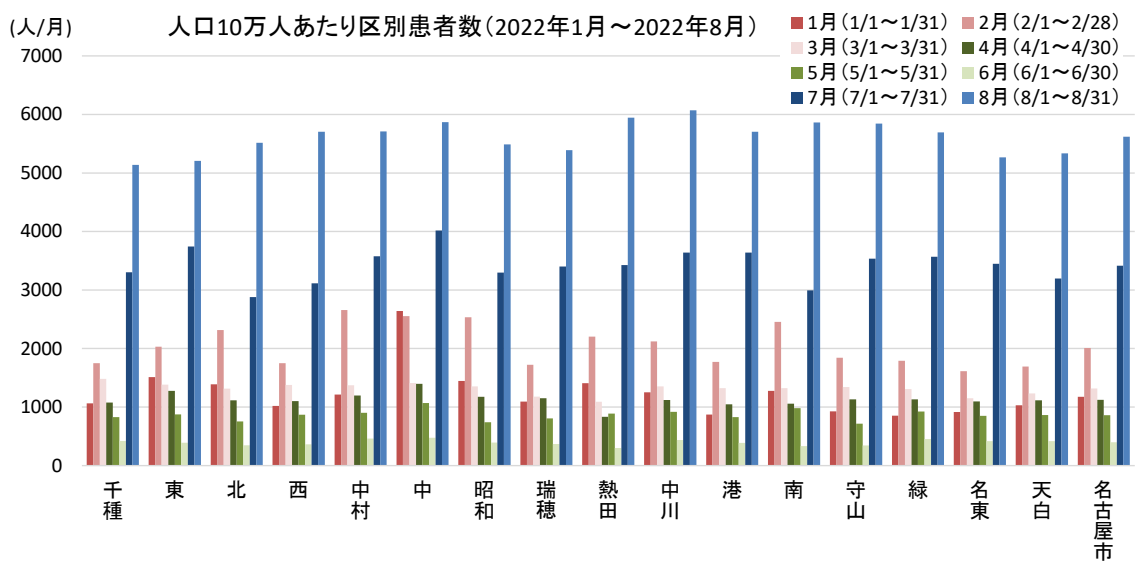
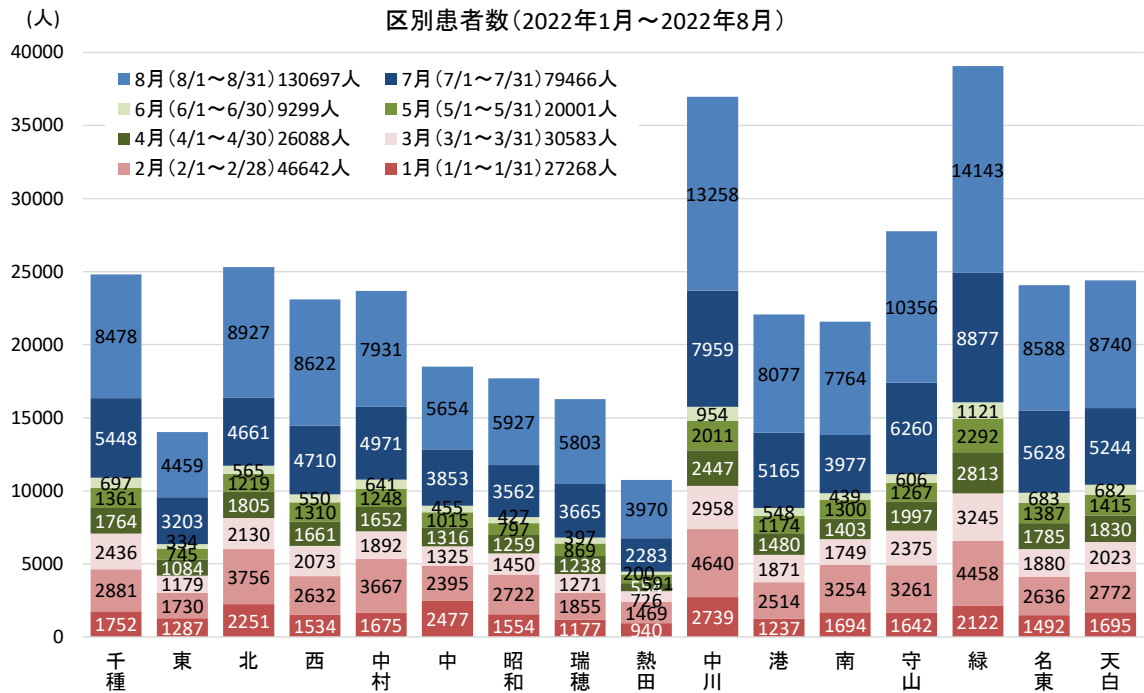
2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	第38週
90歳以上	188	715	336	169	179	98	24	88	167	347	414	437	415	326	208	148	118	71
80歳代	542	1908	650	381	430	241	98	282	527	946	1111	1075	1148	906	643	421	330	200
70歳代	883	2313	768	582	489	303	204	508	882	1433	1709	1474	1722	1419	941	665	400	304
60歳代	1181	2772	1142	825	680	379	303	723	1298	1944	2300	2035	2386	1781	1253	954	581	368
50歳代	2448	4702	2630	2108	1652	787	552	1334	2484	3578	4036	3559	4103	3320	2428	1563	1126	822
40歳代	3715	6943	4730	3863	2817	1341	904	2225	4063	5054	5352	4459	5348	3978	2970	2022	1670	1205
30歳代	4583	7273	4887	4574	3429	1493	1012	2350	3991	5001	5479	4451	5537	4232	3084	2285	1721	1148
20歳代	6769	7389	4591	4813	3645	1634	1052	2379	4462	5237	5587	4528	6252	4615	2738	1867	1416	947
10歳代	3704	6019	4849	3998	3095	1456	1184	2457	4361	3886	3489	3055	3533	2668	1987	1496	1691	1181
10歳未満	3254	6608	6000	4775	3585	1567	1119	2524	3485	3615	3893	3316	3361	3219	2566	2221	1883	1003
調査中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27268	46642	30583	26088	20001	9299	6452	14870	25720	31041	33370	28389	33805	26464	18818	13642	10936	7249

2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	第38週
症状なし	598	2774	1161	839	579	334	130	252	315	716	665	803	664	463	871	977	894	529
軽症	26348	42760	28897	24982	19164	8823	6241	14372	24993	29773	32035	26951	32527	25505	17650	12439	9862	6635
中等症	321	1083	514	258	256	137	80	244	409	540	663	622	603	486	296	221	177	82
重症	0	13	7	6	2	4	1	2	2	6	4	11	6	8	1	3	3	3
死亡	1	10	21	30	31	30	0	0	1	6	3	2	5	2	0	2	0	0
合計	27268	46642	30583	26088	20001	9299	6452	14870	25720	31041	33370	28389	33805	26464	18818	13642	10936	7249

NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

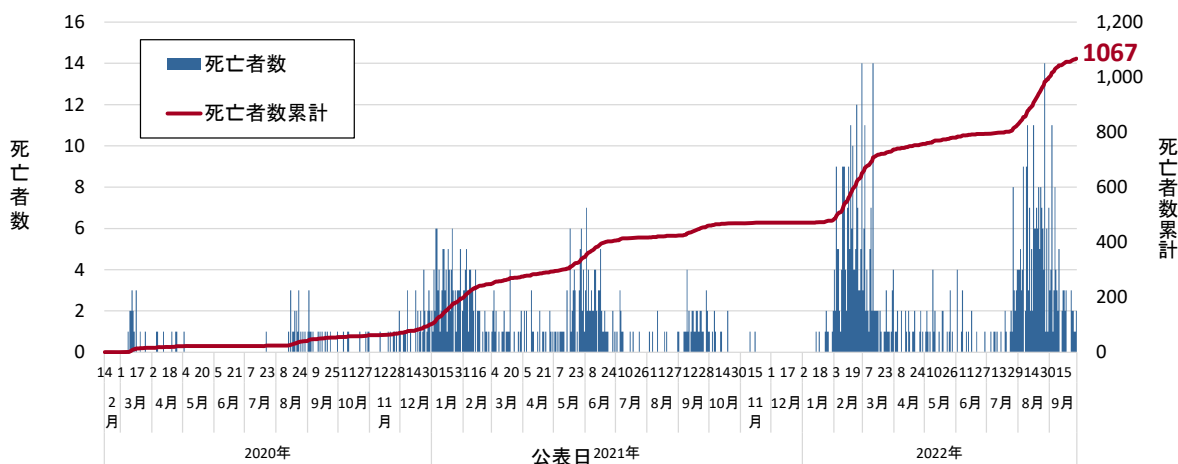
〔名古屋市における新型コロナウイルス感染症報告数⑤（2022年）〕

掲載データは、本市記者発表資料「令和4年1月～令和4年8月分の区別新規患者数累計」を使用しています。**区別患者数は、発表時時点で把握している患者居住区であり、実際の感染エリアであるとは限りません。**なお、人口10万人あたりの患者数には名古屋市総務局公表による各月1日現在の推計人口を使用しています。

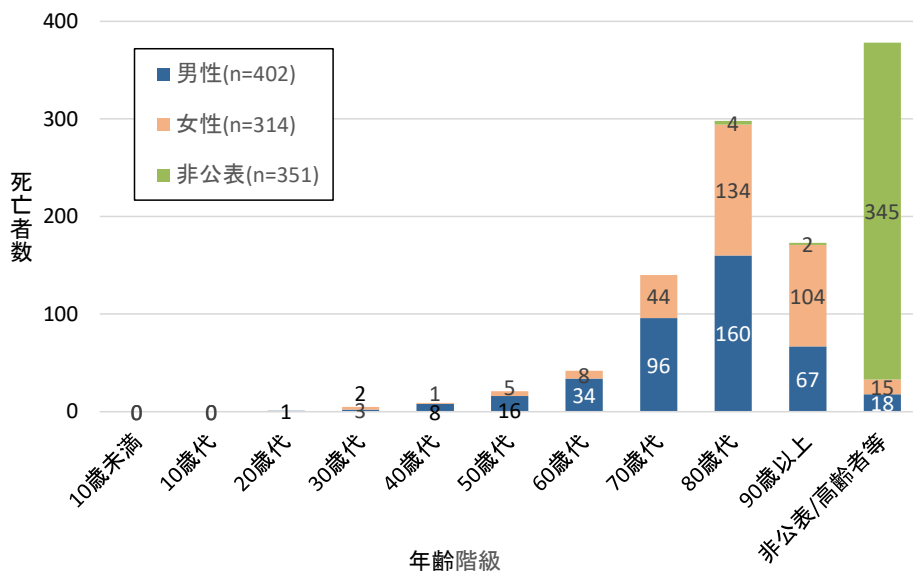


〔名古屋市における新型コロナウイルスに関連した死亡者（令和4年9月27日現在）〕
 令和4年9月27日現在、新型コロナウイルスに関連した死亡者は名古屋市内1,067人となっています。9月には68人の死亡者がこれまでに報告されています。

新型コロナウイルス死亡者数(名古屋市 1067人)



性別・年齢階級別死亡者数(名古屋市)



2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	総計
死亡者数(人)	—	0	16	6	1	0	1	17	14	7	8	31	101	死亡者数
新規陽性者数(人)	—	24	98	149	6	12	770	1459	439	462	1899	3035	8353	
2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
死亡者数(人)	96	51	27	19	52	60	11	7	36	9	2	0	370	
新規陽性者数(人)	2911	716	629	2449	5533	1498	1253	10880	9150	410	60	63	35552	新規陽性者数
2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月					合計	413949
死亡者数(人)	10	170	86	20	23	14	32	173					528	
新規陽性者数(人)	27268	46642	30583	26088	20001	9299	79466	130697					370044	

◆本市の状況

〔定点把握感染症の発生動向〕

- 手足口病は過去3年の同週の比で9.1倍になりました。

〔1類～5類全数把握感染症の届出〕

診断週	感染症の分類	疾患	発生数	発生の概要
2022年 第38週	2類	結核	4	男性、63歳、結核性関節炎 男性、27歳、結核性胸膜炎 女性、82歳、肺結核 男性、61歳、肺結核
2022年 第38週	新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	7131	下に別記載
2022年 第38週	3類	腸管出血性大腸菌感染症	3	女性、32歳、感染地域：名古屋市、血清型・毒性型：O157 ペロ毒素 VT1VT2 女性、24歳、感染地域：名古屋市、血清型・毒性型：O157 ペロ毒素 VT1VT2 男性、73歳、感染地域：岐阜県 養老町、血清型・毒性型：O157 ペロ毒素 VT(型不明)
2022年 第38週	4類	デング熱	1	男性、49歳、感染地域：インド
2022年 第38週	4類	レジオネラ症	2	男性、74歳、肺炎型、感染地域：都道府県不明 男性、65歳、肺炎型、感染地域：愛知県
2022年 第38週	5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	女性、94歳
2022年 第38週	5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	男性、34歳、菌検出検体：血液
2022年 第38週	5類	梅毒	3	男性、45歳、早期顕症梅毒1期 男性、66歳、早期顕症梅毒1期 男性、59歳、早期顕症梅毒2期

※ 感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

〔新型コロナウイルス感染症〕（新型インフルエンザ等感染症）

重症度(縦) 年代(横)	10歳 未満	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	総計
症状なし	97	109	65	77	73	63	12	18	11	3	0	528
軽症	870	1043	889	1025	1104	746	342	269	167	56	2	6513
中等症	2	2	5	5	1	8	6	23	26	8	0	86
重症	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
総計	969	1154	959	1107	1178	818	360	310	207	67	2	7131

報告日が遅れたため先週号までに掲載されなかった 1 類から 5 類全数報告感染症。

診断週	感染症 の分類	疾患	発生数	発生の概要
2022 年 第 37 週	2 類	結核	1	男性、28 歳、肺結核
2022 年 第 36 週	5 類	後天性免疫不全症候群	1	男性、34 歳、無症状病原体保有者、感染経路： 同性間性的接触、感染地域：国内
2022 年 第 35 週	2 類	結核	1	女性、0 歳、無症状病原体保有者
2022 年 第 31 週	5 類	梅毒	1	女性、21 歳、早期顕症梅毒 2 期

※ 感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを表示。

(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

〔2022 年 1 類～5 類全数把握感染症の届出報告数の累計〕

感染症の分類	疾患	累計
1 類感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、他	0
2 類感染症	急性灰白髄炎	0
2 類感染症	結核（潜在性結核感染症を含む）	314 (96)
2 類感染症	ジフテリア	0
2 類感染症	重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）	0
2 類感染症	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る）	0
2 類感染症	鳥インフルエンザ (H5N1)	0

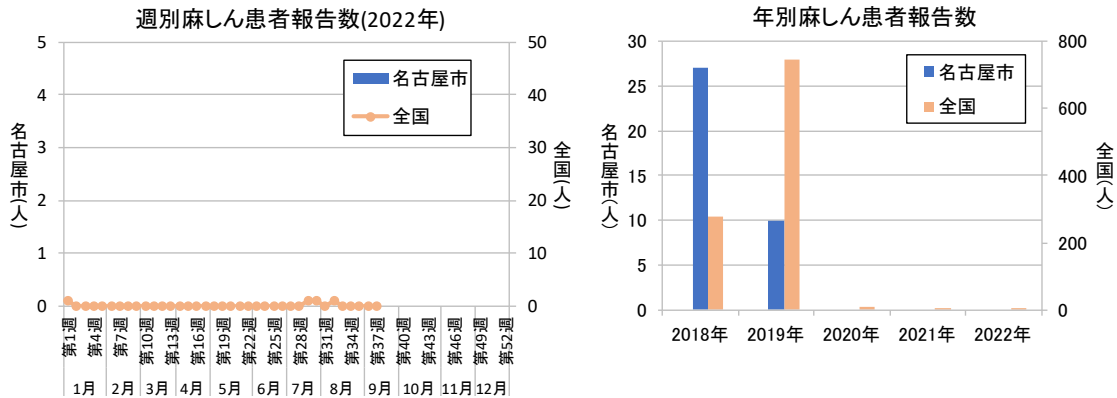
NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

2 類感染症	鳥インフルエンザ (H7N9)	0
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。) ※令和3年2月13日から	412459
3 類感染症	コレラ	0
3 類感染症	細菌性赤痢	0
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	26
3 類感染症	腸チフス	0
3 類感染症	パラチフス	0
4 類感染症	デング熱	2
4 類感染症	A 型肝炎	1
4 類感染症	E 型肝炎	1
4 類感染症	重症熱性血小板減少症候群	1
4 類感染症	類鼻疽	1
4 類感染症	マラリア	2
4 類感染症	レジオネラ症	35
5 類感染症	アメーバ赤痢	7
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	33
5 類感染症	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	3
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	20【1】
5 類感染症	後天性免疫不全症候群	41 (26)
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5
5 類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	1
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	22
5 類感染症	水痘(入院例に限る)	3
5 類感染症	梅毒	277 (73)
5 類感染症	播種性クリプトコックス症	3
5 類感染症	百日咳	2
5 類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	3

累計は 2022 年第 1 週からの診断週による累計、() 内は無症状病原体保有者累計数を再掲、[] 内は疑似症累計数を再掲、【 】 内は感染症死亡者の死体累計数を再掲、〔 〕 内は感染症死亡疑い者の死体累計数を再掲、〈 〉 内は後天性免疫不全症候群の「その他」累計数を再掲。対象疾患が多いため、4 類及び 5 類感染症は報告のあった疾患のみを掲載。

(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

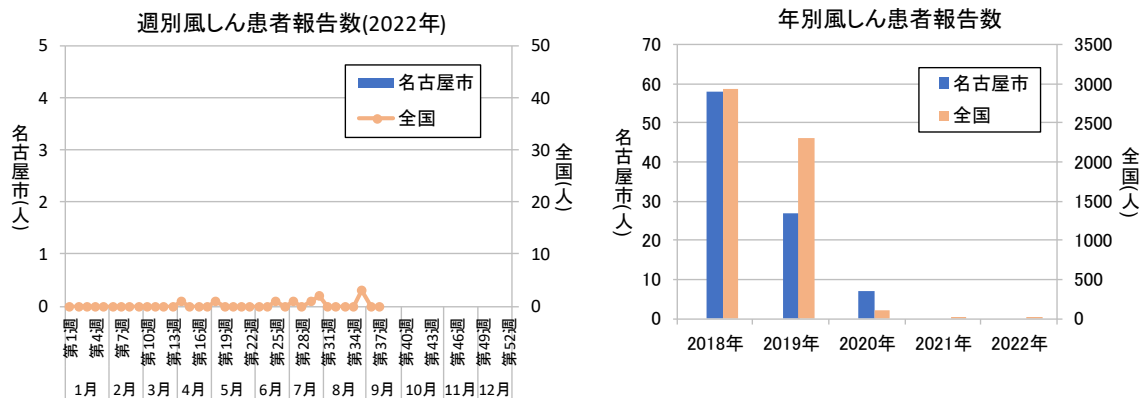
〔名古屋市の麻疹報告数：2022年9月28日作成〕



麻疹	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
名古屋市	11	6	19	5	1	20	0	1	1	27	10	0	0	0※1
愛知県	29	32	32	39	25	46	0	5	1	37	41	2	1	0※2
全国	732	447	439	283	229	462	35	165	186	279	744	10	6※3	4※2

※1 第38週(9月25日)まで ※2 第37週(9月18日)まで ※3 報告数は速報値
(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

〔名古屋市の風しん報告数：2022年9月28日作成〕



風しん	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
名古屋市	1	0	7	38	191	7	2	4	0	58	27	7	0	0※1
愛知県	10	3	13	97	375	22	13	20	3	118	59	8	0	0※2
全国	147	87	378	2386	14344	319	163	126	91	2941	2298	101	12※3	10※2

※1 第38週(9月25日)まで ※2 第37週(9月18日)まで ※3 報告数は速報値
(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

〔愛知県麻疹・風しん患者調査事業について〕

平成 20 年 1 月 1 日から、麻疹・風しんは全数把握対象疾患となりましたが、愛知県内では、感染症法に基づく届出では把握できない情報を得るため、医師会と協力して「愛知県麻疹・風しん患者調査事業」を実施しており、名古屋市も参加しています。調査結果については下記のリンク先（愛知県衛生研究所ホームページの中のコンテンツ <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html>）をご覧ください。

〔定点医療機関からの情報〕

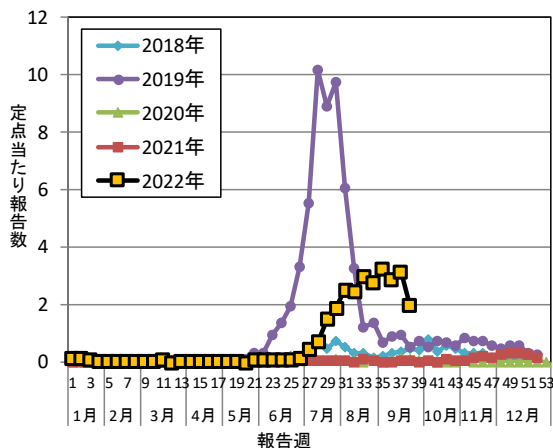
定点医療機関から報告されたコメント情報はありませんでした。

〔トピックス：手足口病〕

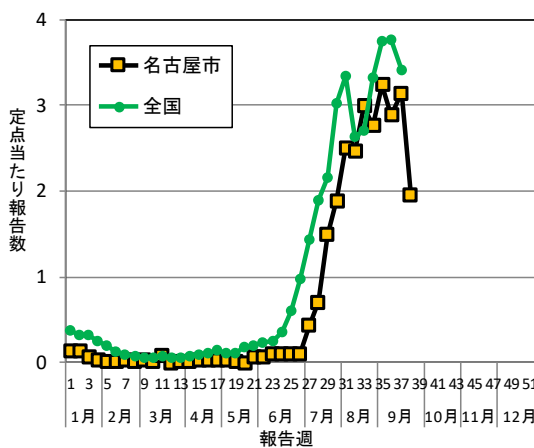
- 手足口病の患者報告数が増加しており、本市における第38週（9月19日～9月25日）の定点当たり患者報告数は1.96人で前週比0.6倍に減少し、過去3年の同週の平均値との比較では9.1倍となっています。
- 愛知県では第36週の定点当たり報告数が国立感染症研究所が定める警報の指標である「5」を上回ったことから、9月15日に手足口病警報が発令されました。
- 手足口病はコクサッキーウイルスやエンテロウイルスにより引き起こされる感染症で、乳幼児を中心に主に夏季に流行します。
- 症状は、手のひらや足の裏、口の中などに水疱性の発疹が現れ、発熱を伴う場合もあります。発疹は、時に肘、膝、臀部などにも出現することもあります。
- ごく稀に髄膜炎や脳炎などを生じることがあるので、高熱や嘔吐、頭痛などがみられた場合は注意が必要です。
- 感染経路は、飛沫感染、接触感染、経口感染で、乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは、手洗い、排泄物の適切な処理、タオルの共用を避けることが感染予防に大切です。

〔名古屋市の手足口病患者報告数：2022年9月28日作成〕

手足口病患者報告数(名古屋市)



手足口病患者報告数(2022年)



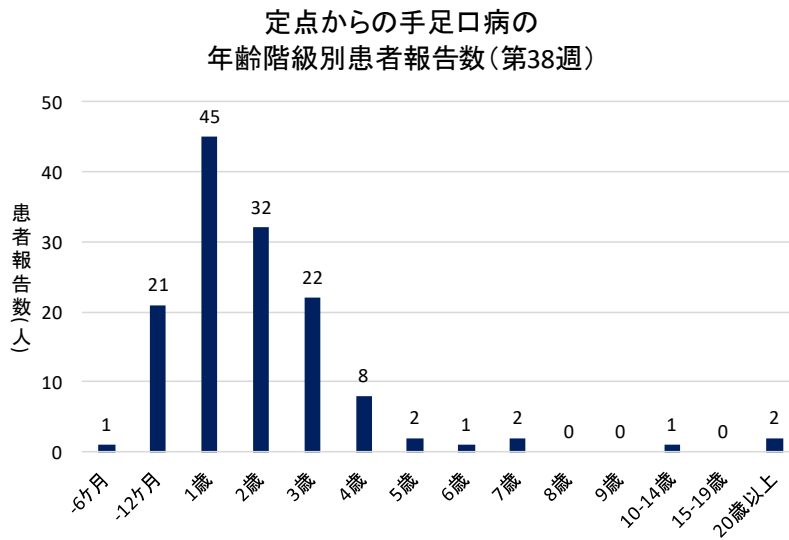
※名古屋市は2022年第38週、全国は2022年第37週までの報告数

定点当たり患者報告数(2022年)

	第31週 (8/1～ 8/7)	第32週 (8/8～ 8/14)	第33週 (8/15～ 8/21)	第34週 (8/22～ 8/28)	第35週 (8/29～ 9/4)	第36週 (9/5～ 9/11)	第37週 (9/12～ 9/18)	第38週 (9/19～ 9/25)
名古屋市	2.51	2.46	2.99	2.76	3.24	2.89	3.14	1.96
名古屋市 (2021年)	0.06	0.01	0.11	0.04	0.00	0.01	0.03	0.04
全国	3.34	2.64	2.71	3.32	3.74	3.77	3.42	-

※報告数は各週公表時における速報値

年齢階級別患者報告数



(報告数はその後の訂正などにより、変更される場合があります)

◆2022年第38週 患者報告数（疾病別）、定点あたり患者報告数（疾病別）、年齢階層別患者報告数（疾病別）

患者報告数（名古屋市）

2022年第38週（2022年9月19日～9月25日）

疾患 \ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	計	前週比	過去比*
★インフルエンザ																	0	0.0	0.0
○RSウイルス感染症	3		1	1		6									2		13	0.5	0.3
○咽頭結膜熱				2													2	0.5	0.2
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				13													13	0.4	0.5
○感染性胃腸炎	4	3	3	1	8	6	3			4	6	4	5	12	1	3	63	0.6	0.7
○水痘				1													1		0.3
○手足口病	12	4	11	24		13		1	1	13	3	2	17	17	17	2	137	0.6	9.1
○伝染性紅斑																	0		0.0
○突発性発疹	2			1						1			1	1	1	1	8	0.7	0.4
○ヘルパンギーナ				7		1				5		1	1	1	2	1	19	0.6	0.8
○流行性耳下腺炎		1											9				10	5.0	4.3
△急性出血性結膜炎																	0		
△流行性角結膜炎																	0		0.0
◇細菌性髄膜炎																	0		
◇無菌性髄膜炎																	0		0.0
◇マイコプラズマ肺炎																	0		0.0
◇クラミジア肺炎																	0		
◇感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）																	0		
計	21	8	15	50	8	26	3	1	1	23	9	7	33	31	23	7	266		

★インフルエンザ定点数

疾患 \ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	計
★インフルエンザ定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70
△小児科定点数	5	4	5	4	5	4	5	5	4	4	4	4	5	4	4	4	70
△眼科定点数	1		1	1	1		1	1	1			1		1	1	1	11
◇基幹定点数			1				1			1							3

★○△◇は定点種別を示す。セルは、該当疾病の定点医療機関のない区を示す。

*過去3年の同週の平均値との比

定点あたり患者報告数、および流行警報・注意報発生状況（名古屋市）

2022年第38週（2022年9月19日～9月25日）

疾患 \ 区	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	平均
インフルエンザ																	
RSウイルス感染症	0.6		0.2	0.3		1.5									0.5		0.2
咽頭結膜熱				0.5													0.0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				3.3													0.2
感染性胃腸炎	0.8	0.8	0.6	0.3	1.6	1.5	0.6			1.0	1.5	1.0	1.0	3.0	0.3	0.8	0.9
水痘				0.3													0.0
手足口病	2.4	1.0	2.2	6.0		3.3		0.2	0.3	3.3	0.8	0.5	3.4	4.3	4.3	0.5	2.0
伝染性紅斑																	
突発性発疹	0.4			0.3						0.3			0.2	0.3	0.3	0.3	0.1
ヘルパンギーナ				1.8		0.3				1.3		0.3	0.2	0.3	0.5	0.3	0.3
流行性耳下腺炎		0.3														1.8	0.1
急性出血性結膜炎																	
流行性角結膜炎																	

警報対象疾患	流行発生警報		流行発生注意報
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

流行警報・注意報について

- **太字の数字** は流行発生警報
- **斜体の数字** は流行発生注意報
- 警報及び注意報の発生は、厚生労働省の感染症発生動向調査における警報発生システムの基準値（左表）に準拠しています。なお基準値は、変更される場合や当センターの判断で、独自の設定に変更する場合があります。
- この警報及び注意報は、感染症発生動向調査に関わる専門家の対案立案を支援するためのものです。詳しい目的、利用法等については当情報センターにご連絡ください。

NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

年齢階層別患者報告数(名古屋市)

2022年第38週(2022年9月19日～9月25日)

疾患 \ 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ																				

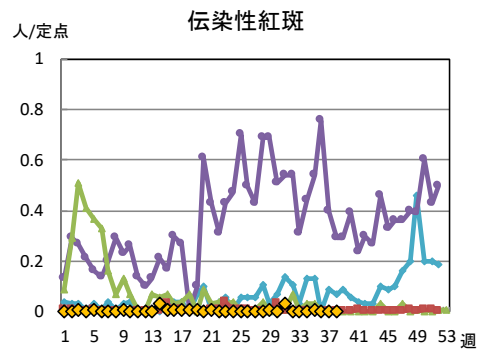
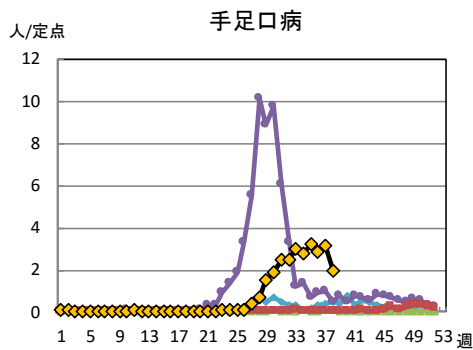
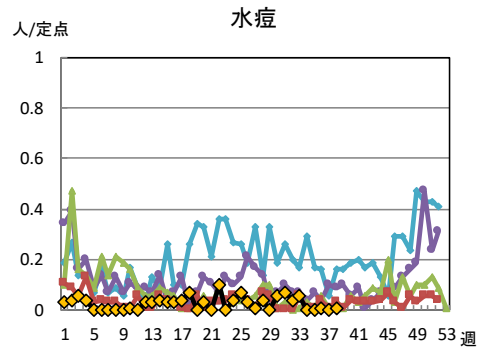
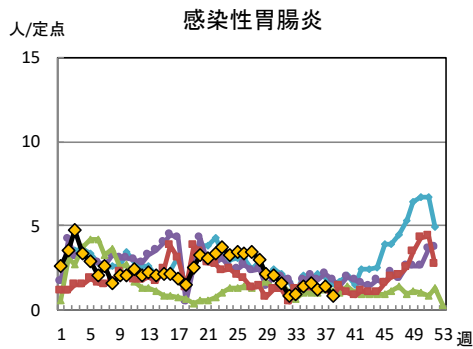
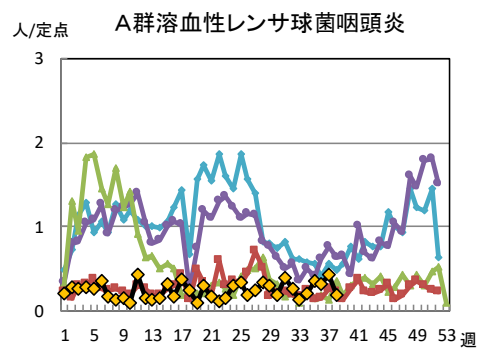
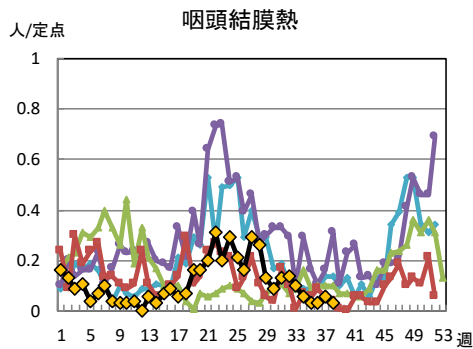
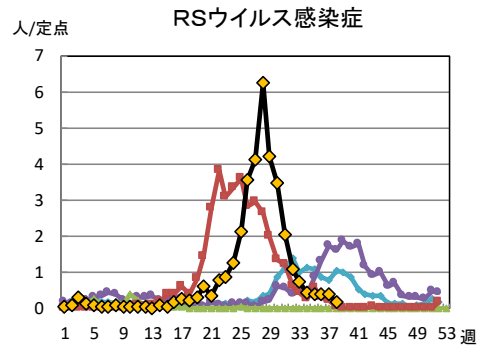
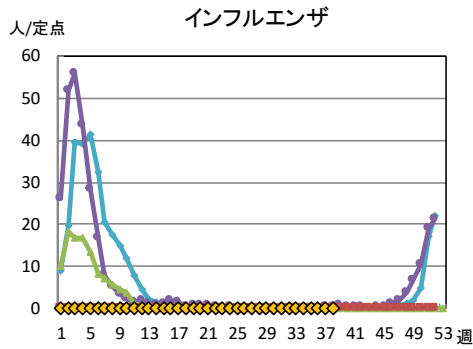
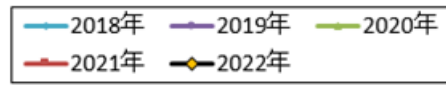
疾患 / 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	3	2	3	3	2									
咽頭結膜熱	1			1										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	3	1	4		1	1	1				
感染性胃腸炎		5	8	6	4	5	4	1	3	2	1	3	3	18
水痘				1										
手足口病	1	21	45	32	22	8	2	1	2			1		2
伝染性紅斑														
突発性発しん		2	3	1	2									
ヘルパンギーナ			8	6	1		1	1			1	1		
流行性耳下腺炎				8			1			1				

疾患 / 年齢階層	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎																			
流行性角結膜炎																			

疾患 / 年齢階層	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎																
無菌性髄膜炎																
マイコプラズマ肺炎																
クラミジア肺炎																
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)																

NIDWR Nagoya Infectious Diseases Weekly Report

◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
 定点あたり患者報告数の推移グラフ(1) 2022年第38週まで



◆小児科・インフルエンザ・眼科定点医療機関からの
 定点あたり患者報告数の推移グラフ(2) 2022年第38週まで

